

大阪市立 新生野中学校

■ 校長名	小笠原 忠承	QRコード 
■ 所在地	〒544-0014 大阪市生野区箕東3-3-12	
■ 電話番号	06-6757-1421	
■ FAX番号	06-6757-5308	
■ HPアドレス	https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j672487	

教育目標

違いを認めあい、高めあい、響きあう生徒の育成をめざす

重点目標

- 共生社会をみすえ、認めあうことのできる、生徒の育成をめざす
- 授業規律・基本的生活習慣を確立し、高めあい、響きあえる生徒の育成をめざす
- 小中連携・地域連携のさらなる推進をめざす

令和6年度全国学力・学習状況調査

平均正答率（％）	国語	数学
	48	44

結果概要

【国語】 本校の平均正答率は48％となっており、大阪府の平均より8％、全国の平均より10.1％低い結果となった。また無回答率は7.8％で大阪府の平均より3.7％、全国の平均より3.9％高い結果となった。特に記述式の問題での平均無回答率は、23.5％で大阪府の平均より10.5％、全国平均より12.4％高い結果となっており、記述式の問題への苦手意識が高い傾向にあると考えられる。

【数学】 本校の平均正答率は44％となっており、大阪府の平均より7％、全国の平均より8.5％低い結果となった。また無回答率は17.7％で大阪府の平均より5.2％、全国の平均より6.4％高い結果となった。短答式の平均正答率は63.2％で大阪府の平均より2.9％低い。記述式の平均正答率は、16.7％で大阪府の平均より 11.5％低い結果となっており、特に記述式の問題への苦手意識が高い傾向にあると考えられる。

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

種目別平均値	性別	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	合計得点
	男子	32.49	24.24	50.83	48.71	73.65	8.32	187.10	21.90	42.58
	女子	23.67	21.58	52.57	49.59	54.83	9.25	167.96	12.00	49.29

結果概要

男女ともに「体力合計点」については全国平均、大阪市平均ともに上回っている。

特に男子では、「握力」「長座体前屈」「ハンドボール投げ」の項目において全国平均を上回り、女子では、ほとんどの種目において全国平均を上回る結果となった。

質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の肯定回答は、男子で86.7％、女子で80.8％という結果になった。

1週間の総運動時間が60分未満の生徒の割合が男子11.1％、女子27.7％という結果になった。

卒業後の進路

過去3年間の卒業者数	令和6年度	95	令和5年度	101	令和4年度	110
------------	-------	----	-------	-----	-------	-----

【大阪府下の府立高校】 成城（11）、大阪わかば（勝山・桃谷）（9）、港（9）、花園（8）、八尾（8）、山本（7）、布施（6）、清水谷（5）、東住吉総合（5）、布施北（5）、八尾翠翔（5）、高津（4）、阿倍野（3）、今宮工科（3）、住吉（3）、布施工科（3）、大手前（2）、長吉（2）、八尾北（2）、今宮、大阪府教育センター附属、かわち野、北野、柴島、港南造形、東大阪みらい工科、藤井寺、みどり清朋、夕陽丘

【大阪府下の旧大阪市立高校（現在は府立高校）】 大阪ビジネスフロンティア（8）、汎愛（5）、鶴見商業（4）、桜和（2）、都島工業（2）、生野工業、泉尾工業、工芸、淀商業

【大阪府下の私立高校】 大阪商業大学（12）、大阪産業大学附属（10）、興國（10）、大阪信愛学院（9）、大阪夕陽丘学園（8）、近畿大学附属（6）、金光藤蔭



※女子用スラックスもあります

い結果となっており、特に記述式の問題への苦手意識が高い傾向にあると考えられる。

自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

全ての教員による校内研修を実施し、互いの学習観を共有することができた。研究授業のテーマを「ICT機器類の活用」「ペーパーワーク等の活用」として取り組んだ。班別研究協議では「気楽にまじめな話をしよう」というコンセプトで「授業構成力」に焦点をあて意見交流を実施した。各班で活発な意見交換がなされ教員個々の授業力向上に繋がる美りのある取組となった。

昨年度に引き続き、授業研究月間に授業を担当するすべての教員が1人1回以上の研究授業を行う。また1人3回以上研究授業を参観し、アドバイスシートを記入し、授業者へフィードバックする。

自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

保健体育の授業では運動量の確保と運動の楽しさを実感させることを大切に取り組んでいる。また、体力向上のために補強運動に取り組んでいる。補強運動に関しては、より一層の意識改善を行うことでさらに体力の向上につながるかと考える。

今回の結果については、測定方法の説明の際に、良い記録を出すためのコツについても伝えたことで、良い結果につながったと考える。

男女ともに「50m走」の結果が全国平均を大きく下回る結果となっているため、今後は短距離走の授業をさらに充実させ、記録向上に努めたい。

（6）、あべの翔学（5）、大阪信望学園（5）、上宮（4）、追手門学院大手前（4）、大阪（4）、浪速（4）、明浄学院（4）、四條学園（3）、樟蔭（3）、清明学院（3）、東大阪大学敬愛（3）、大阪学院大学（2）、大阪学芸（2）、大阪暁光（2）、建国（2）、天王寺学園（2）、東大阪大学柏原（2）、ルネサンス大阪（2）、YMCA学院（2）、アナン学園、英真学園、大阪国際、大阪国際滝井、大阪成蹊女子、大阪電気通信大学、大阪緑蔭、大谷、関西福祉科学大学、賢明学院、金光大阪、金光八尾、堺リベラル、四天王寺、常翔学院、相愛、東海大学付属大阪仰星、同志社香里、阪南大学、ブール学園、桃山学院、八洲学園、履正社

【その他（他府県等）の高校】 他府県高校（8）、専修学校（8）、通信制高校（4）、高等専門学校（3）、その他（3）、東大阪市立日新（2）、支援学校

校長先生のメッセージ

新生野中学校は生野区の東に位置し、昭和36年に東生野中学校の分校として開設され、昭和38年に分離独立いたしました。

校訓である「たくましい心身を」「創造のよろこびを」「誠実な日々を」の精神を基底とし、豊かな心を育て、変化する社会を生き抜くことが出来る生徒の育成をめざします。

地域の学校として、脈々と受け継がれる校風を大切に、信頼と期待に応える教育活動を実践してまいります。

また、Society5.0の時代は、AIで補いきれない部分を人間の力で解決するために論理的に考えたり、状況に応じて判断したりすることが重要だと言われています。そういった社会でたくましく生き抜くことができる生徒を育てていきたいと思ひます。

生徒のみなさんにとって通いがいいあり、教職員にとっては働きがいがあり、保護者・地域の皆様方におかれましては頼りがいのある学校づくりに引き続き努めてまいります。

変わらぬご理解とご協力とご支援をいただきますよう、保護者・地域の皆様方に、一層のお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

運営に関する計画

計画のエッセンス

- たくましい心身を
- 創造のよろこびを
- 誠実な日々を

中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

- 年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する生徒の割合を85％以上にする。
- 年度末の校内調査における「学校の規則を守っていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を96％にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 中学生チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対照比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.05ポイント向上させる。
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を50％以上にする。

「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

部活動指導員制度の導入

バレーボール部・サッカー部・野球部・バドミントン部・バスケットボール部は部活動指導員制度を導入し、顧問と部活動指導員が指導をしています。

家庭・地域等との連携

職場体験学習

近年はコロナ禍の関係で開催できない時期もありましたが、キャリア教育の一環として、地域の企業や団体のご協力のもと、生徒たちに「働く体験」を得られる取り組みを行っています。これは将来、生徒たちが大人となり、それぞれの個性を最大限に発揮しながら、自立して生きていく時に備え、必要な能力や態度を育てることを目的とした教育活動です。



特色ある学習活動

さまざまなキャリア教育

生徒たちの将来に備え、生野区役所との連携のもと、多種多様な業界の外部講師にお越しいただき、生徒ひとりひとりが将来の自分に思いをはせることができるような取り組みを行っています。例えば吉本興業の芸人の方にお越しいただいた際には、コミュニケーション能力を持った大人になれるよう、また、性・生教育についての講話を受けた際には、親となった時の心構えの持ち方などを学んでいます。

